ほっと、人、あんしん。
京葉ガス
KEIYO GAS

Press Release

平成 26 年 3 月 26 日

34 年続く支援活動を今年も実施

幼稚園・保育園、小・中学校に集金袋 24 万枚を寄贈

新学期を前に当社は、毎年恒例となっている「集金袋」を、ガス供給区域内の 464 施設におよそ 24 万枚寄贈しました。

【写真】ガスが出ないときの対処法などを記載した集金袋（幼稚園・保育園用の表面）

地域に密着した事業活動を行う当社は、ガス事業を通して日ごろから地域との交流を図っていますが、その一環として毎年実施している「集金袋」の寄贈は、次代の児童・生徒に対して教育現場を通し支援する目的で行っています。

昭和 56 年に始め今年で 34 回目となるこの活動ですが、今回は当社がガスを供給している区域内の希望する 464 施設におよそ 24 万枚を寄贈しました。

新学期を前に 3 月中旬までにお届けした施設は、幼稚園・保育園が 151 園、小学校 216 校、中学校 97 校で、全体の施設数（568 施設）の約 8 割にあたります。

集金袋は、幼稚園・保育園用と、小・中学校用の 2 種類があり、表面の集金項目や金額を記載する表を平仮名と漢字の使い分けで区別しているほかは同じ体裁になっていて、1 年間の使用に耐えるよう丈夫な紙を使用しています。

裏面には、当社が次世代教育支援活動の一環として実施している「出張授業プログラム」の紹介のほか、ご家庭での緊急時でもお役に立てるようガスが出ないときの対処法、ガスくさい場合などの連絡先として「ガスもれ専用電話」を紹介しています。

©YUKA DESIGN